

# まちネットニュース

社会教育の推進

まちづくりの推進

環境保全の推進

61号

URL . <http://www.machi-net.org/> に同時掲載しています。

発行責任者 NPO法人・まちづくりネットワーク

小池 貞三郎

〒306-0041 古河市鴻巣758番地 Tel・Fax 0280 47 0033

当法人は、三桜工業株式会社の支援により設立されましたNPO認証法人です。

まちづくり・社会教育の推進活動

## まちづくりネットワーク 3年目を迎えた「行政」と「NPO・企業連携」の学習協同事業 古河市中学校土曜教室のコンピューター学習



### めざすは「共同事業」ではなく、「協同事業」で役割分担を

茨城県古河市では、市立小中学校の週5日制に伴い実施された土曜教室が今年度で3年目を迎えています。当NPO法人・まちづくりネットワークでは、当初よりこの事業に（株）サンオーコミュニケーションズと連携して取り組むことにより、「行政」と「NPO・企業連携」型の協同事業を実施してきました。

「共同事業」は一つの事業を等質的に分担するのに対し、「協同事業」は一つの事業を機能別に役割分担で行うことはご存知の通りです。



【個別進度管理も大切・・・古河2中で】



【最初の学習 不安をなくそう・・・古河3中で】



【楽しく学ぼう・・・古河1中で】

### 役割分担で3年目を迎えました

パソコン学習事業の管理・監督は古河市教育委員会、学習運営の公益面はNPO、学習の効率面は企業という分担で3年目を迎えました。

(2面に続きます。)

(1面からの続きです)

### 今後の課題

学習の過程で、個人別進度に応じた学習を効果的に行うことが必要となり、テキストの編成や個別的対応を通じて、個別のニーズを満たす方法を検討中です。そうすることが土曜教室への参加率や出席率の向上へつなぐと考えられます。

## 街を草花で・・・話題二つ

### ハーブ園・・・「木花之郷」・・・誕生



古河市内にある古河総合公園に隣接する古河市駒ヶ崎に約6000m<sup>2</sup>のハーブ園が完成しつつあります。このハーブ園、名付けて「木花之郷」、ラベンダーを主体にカモミール・ポピー・カサブランカなどで構成。開園者は長く古河市役所に勤務して、定年を迎えた古河市内在住の落合千佳子さん。落合さんの在任中の最後の職場は地球環境課。同市のまちづくり事業の一つである「香りのまちづくり事業」に取り組んでいました。



【テラスでハーブティー】

6000m<sup>2</sup>の農地を借り受けて、ボランティアの方々の協力も得ながら「木花之郷」の完成に向けて奮闘中。落合さんは、まちネットの社員としても名を連ねています。

「木花之郷」は古河総合公園と地続きになっており、相互の入園ができる仕組み。公園・木花之郷、双方の機能を高める効果も期待されます。新緑のテラスで手作りのクッキー付きのハーブティーを200円で頂けるのも魅力の一つ。



【ハーブを中心にした花壇】

### 木曜は花の日・・・まちネットの草花販売・・・近隣の方にも好評

・・・ 街と家庭を 花と緑で いっぱいに ・・・



【草花を選ぶ地域の方々】

この売り上げによる収益は本紙の発行費用に使われています。NPOの活動費を補うためのNPO収益活動の一つです。



【11:00～12:00までは主に地域の方々】

まちネットでは、毎週木曜日に三桜工業(株)の古河事業所(市内鴻巣)の駐車場を借りて、地域の方々をはじめとする市民の方々、三桜工業社員を対象に「よりよい花を、より安く」をモットーに午前11時から午後1時までの2時間という短時間ですが、草花の提供を行っています。

雨天の日は中止ですよ～。



まちづくりの推進活動

福祉とIT融合の先端技術を活用したまちづくり

仙台市はフィンランドの得意分野である福祉と情報技術を導入して、まちづくりを進めています。4月16日付の日本経済新聞はその様子を概略次のように解説しています。同国からの投資を活用して、総合的な健康福祉センターをつくり、介護関連の総合施設・オフィス拠点・福祉関連の開発拠点とし、雇用開発を含めたまちづくりが進行中。05年のオープンをめざして建設中のフィンランド健康福祉センターは、福祉機器の研究開発拠点、オフィス拠点、特養施設からなる複合施設。

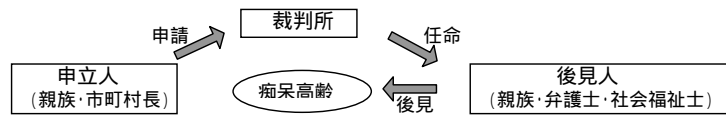
医療や福祉の分野では、欧米の住宅やまちづくりでも、日本式環境を求める傾向は強いと報じています。技術やサービスへの評価と関心は高く、高密度ではなく、ゆとりのある住宅をしています。

今の動き



契約型福祉社会の中の痴呆症患者のために

痴呆症の方でも契約がない限り介護保険の給付を受けることができない・まさに契約型福祉社会の時代。患者さんに代わって契約をしてあげる人が一緒にいない場合などの解決策としての成年後見制度・・・世界的には人口の1%の人がこの制度を利用。日本はこの数字には程遠く、対策が必要です。ご参考までにその仕組みは下記の通りです。



今回予定されている介護保険制度の改正案では、**成年後見制度と介護保険のドッキング**が予定されています。成年後見人制度へ取り組むNPOが岐阜県に誕生されたとのこと。大変な仕事だけにこうしたNPOへの期待が各方面から寄せられそうです。

ご存知ですかコーナー



インターネットの情報提供システムであるWWW(ワールド・ワイド・ウェブ)に組み込まれている各種サーバーが提供するデータや情報を一般的にコンテンツ(情報の中身)と呼び、コンピュータで画像、動画、音声、文章等を組み合わせて、一つの作品として仕上げたものです。そのコンテンツの一部で、それ自体が利用者にとって意味のあるコンテンツのことをマイクロコンテンツといいいます。

例えば、映画の1シーンや、ニュース番組の特定ニュース、野球のホームランシーンなどがそれにあたります。またこれらのマイクロコンテンツをビジネスに応用するためには、これらのコンテンツを識別し、検索するキーワードなど、いわゆるデータに関する属性情報(これをメタデータといいます。)が必要になります。マイクロコンテンツに付けられたメタデータを効果的に使うことにより、例えば、過去のニュース番組から特定のニュースを切り出し、追跡して新しいコンテンツを作成するといった使い方が可能となります。また「別の観点」から見ると、複数のクリエイターが共同作業をして一つの作品を制作するとき、個々の部品のコンテンツをマイクロコンテンツと呼びます。クリエイターやコンテンツ再編集者が大衆化し、個々人が作成したマイクロコンテンツを組み合わせる新たなコンテンツを制作することも可能で、メタデータで価額などの取引条件を記述しておけば円滑な取引が可能となり、マイクロコンテンツ流通市場への発展が期待されます。

## 市民紙上セミナー

暮らしと金融を考える(7)  
債権投資セミナー復習テスト

講師・高橋 昭夫 先生  
日本ファイナンシャルプランナー協会正会員  
栃木県金融広報委員会推進委員

債券投資に関する問題に挑戦してみよう！



### テスト問題

次の設問のうち正しいものには、不適当なものには×をつけて下さい。

- ( ) 入金額に対する利息の割合を表面利率という。
- ( ) A (シングルA) 以上の格付けの債券を投資適格といい、BBB (トリプルB) 以下の格付けの債券を投機的等級という。
- ( ) 信用度の劣る債券ほど利回りが高くなるのが原則である。
- ( ) 新発債を購入する場合、手数料はかからない。
- ( ) 国債の売買益は非課税である。
- ( ) 残存5年の長期国債を105円で買い付けた場合の最終利回りは表面利率より低くなる。
- ( ) 債券の利回りが低下しているということは、債券の価額が上昇していることである。
- ( ) 債券相場が下落しているということは、債券の利回りは上昇していることである。
- ( ) 景気回復、好景気は債券価額の上昇原因である。
- ( ) 物価の上昇は債券価額の下落要因である。

### <解答>

- × ( 額面金額に対する利息の割合を表面利率という。 )
- × ( BBB以上の格付けの債券が投資適格、BB以下の格付けの債券を投機的等級という )
- × ( 景気回復、好景気は金利上昇要因なので、債券価額の下落要因である )  
( 5円の償還差損が発生するので、最終利回りの方が表面利率より低くなる )
- ・その他の設問は正解です。あなたは何問正解でしたか？